



お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。





安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、**△警告** **△注意**の表示で区分して、説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。	 必ず指示に従ってください。
---	---

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 禁止 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	 禁止 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)
 禁止 器具を布や紙などで覆わない。 (可燃物をかぶせて使うと火災の原因)	 禁止 引火する危険のある雰囲気を使わない。 (火災の原因)

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 禁止 お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。 (火災・感電の原因)	 禁止 LEDの光を直視しない。 (長時間直視すると目を痛める原因)
 禁止 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。 (過熱して火災の原因)	 厳守 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。
<p>●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。</p> <p>※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。</p>	
<p>●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。</p> <p>●3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。</p> <p>●点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。</p>	

器具の清掃

△警告 電源スイッチを切ってから行う。(感電の原因)

<器具のお手入れについて>
器具の汚れがひどいときは、柔らかい布を使用量の目安まで水でうすめた台所用中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。
台所用中性洗剤は、原液のまま使用しないと、シンナー・ベンジン・みがき粉やたわし・熱湯・アルカリ性洗剤・薬品などは使用しないでください。

△注意

点灯中及び消灯直後の器具には触らない。(高温のためやけどの原因)
清掃の際は手袋を着用する。(けがの原因)

<カバーのお手入れについて>

カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。

■防水を目的に使用しているゴムパッキンは使用環境によって劣化が早まり、防水性能が低下する場合がありますので、定期的な点検をおすすめします。

知っておいていただきたいこと

○点灯、消灯時にカバー、本体の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。

使用に関するご注意

- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同形状の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- LEDの短寿命のおそれがあるため、直射日光が当たる時間帯は点灯しないでください。
- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- 器具ごとに壁面照射部の色味が異なる場合があります。ご了承ください。

保証について

- 無償修理
照明器具の商品納入日より1年間です。
※詳細はカタログを参照ください。

異常時の処置

△警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。
(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

取扱い・修理のご相談は、**まず**
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

☎相談窓口 照明技術相談センター

☎0120-348-027 (無料)

受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。FAX (0467) 46-8861



三菱LED照明器具

LED ブラケット(屋外用)

形名 EL-VE2606C

取扱説明書

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- 電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。



施工者さまへ







- 施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。










安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、**△警告** **△注意**の表示で区分して、説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。	 必ず指示に従ってください。
---	---

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 禁止 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けない。(火災・感電・落下の原因)	 禁止 器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)
 禁止 引火する危険のある雰囲気を使わない。 (ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、可燃性粉じんのある所で使わない。)(火災の原因)	 禁止 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)
 禁止 壁・天井取付専用器具であるため、傾斜天井に取付けない。 (火災・感電・落下の原因)	 厳守 施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従って行う。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 禁止 高温(35℃を超える)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所では使わない。 (落下・感電・火災の原因)	 禁止 表示された電源電圧以外では使わない。 (火災・感電の原因)
 禁止 さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所では使わない。 (劣化による落下の原因)	 禁止 狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。 (器具が過熱して火災の原因)
 禁止 浴室など湿気の多い場所(85%RHを超える)では使わない。 (火災・感電の原因)	 厳守 調光器との併用をしない。 (器具が過熱して火災の原因)
 禁止 海岸の近くなど、塩害の恐れのある地域で使用しない。 (早期にさび、腐食が生じ、落下によるけが・感電・故障の原因)	 厳守 風速60m/sを超える強風が吹く恐れのある場所では使わない。 (器具破損による落下の原因)
 厳守 屋内配線(漏電ブレーカーに接続)を行う。(感電の原因)	

お願い

- 周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生する恐れがあります。

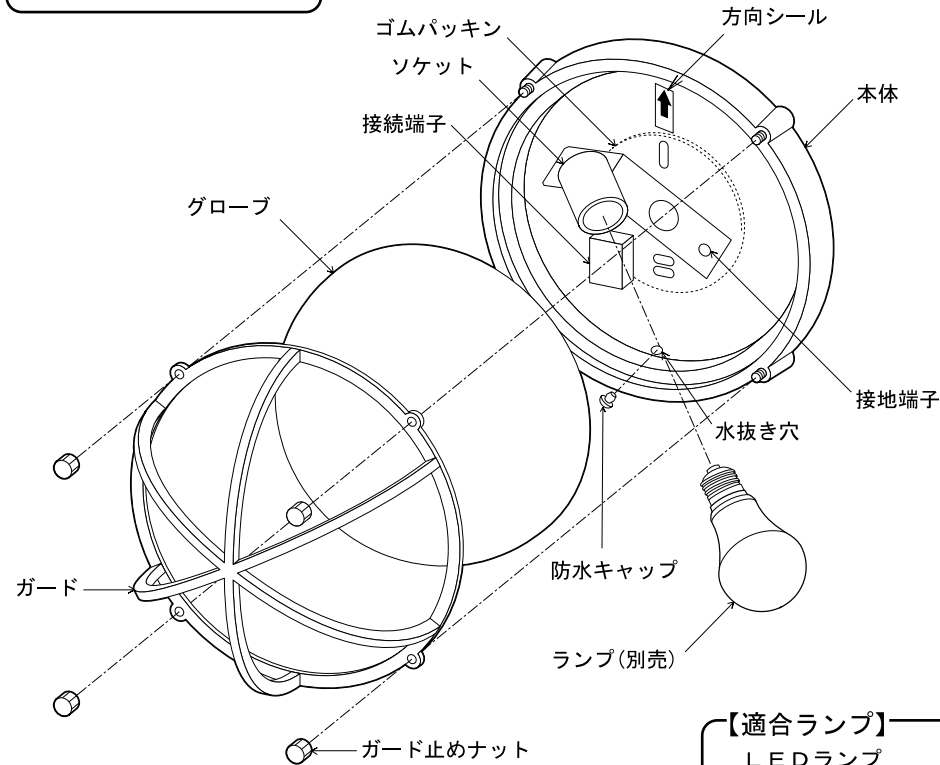
定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	口金
AC100V	50/60Hz	0.073A	4.4W	LDA4L-G/40/S-A, LDA4N-G/40/S-A	E26

■各部のなまえと取付けかた ⚠注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。
※本体取付及びグローブ装着のため器具周辺は5cm以上空けてください。
※グローブは割れやすいので丁寧に取扱いください。

【付属品】

取付ねじ × 2本



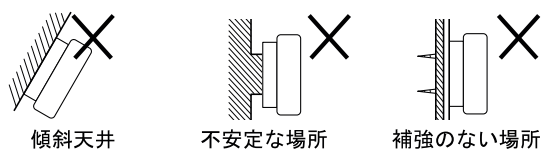
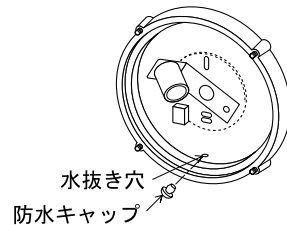
【適合ランプ】
LEDランプ (LDA4L-G/40/S-A)
LEDランプ (LDA4N-G/40/S-A)

1 取付け前の確認

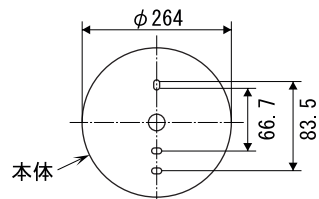
- 器具重量(約1.1kg)に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。
- 取付面が十分乾燥していることを確認する。
器具や取付面の変色の原因になります。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営物に取付ける場合器具の金属部分と電氣的に接続しないように施工する。
- 壁取付の場合は本体に取付けられている防水キャップをはずす。

注)天井に取付ける場合は防水キャップをはずさない。

- この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。
- このような場所には取付けないでください。
この器具は壁・天井取付両用器具です。傾斜天井には取付けできません。
不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のねじ穴には取付けないでください。



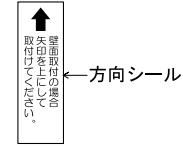
- タイル面などの取付面に凹凸がある場合は、すきまを埋めてください。本体パッキンと取付面とのすきまを防水シールなどで埋めてください。



2 本体を取付ける

＜壁に取付ける場合＞

ゴムパッキン、本体に電源線を通し、方向シールの指示に従って、取付ねじで取付ける。
※必ず防水キャップをはずし、水抜き穴を下にして取付ける。

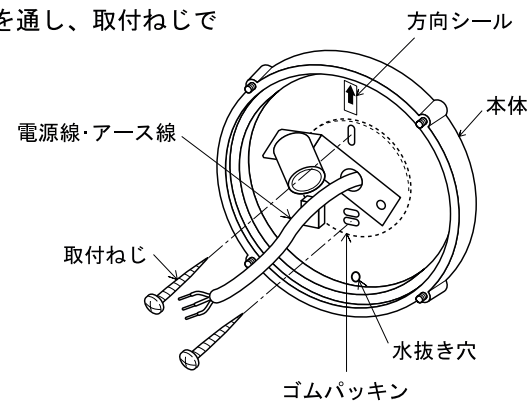


⚠警告

方向シールに従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は火災・感電の原因となります。

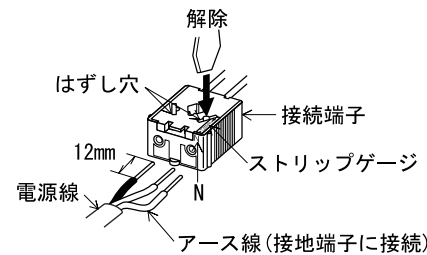
＜天井に取付ける場合＞

ゴムパッキン、本体に電源線を通し、取付ねじで取付ける。
※防水キャップをはずさない。

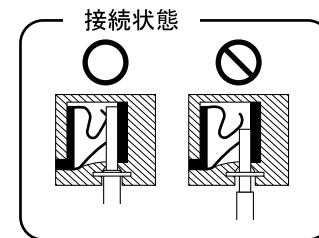


3 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき(12mm)、接続端子に確実に差し込む。
※送り配線はできません。



適合電線：φ1.6mm単線 φ2.0mm単線



⚠警告

電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、速結端子の奥まで差し込む。
(差し込み不十分は接触不良により感電・火災の原因)

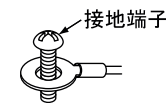
⚠警告

接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

電源線接続の速結端子の電源線を取りはずすときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴にまっすぐに差し込んでください。

4 アース線を接続する

D種(第三種)接地工事が必要です。

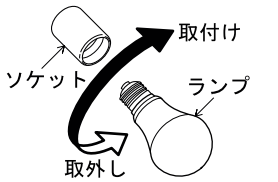


⚠警告

アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)

5 ランプを取付ける

ランプをソケットに右にまわしながらねじ込んで確実に固定してください。
※ランプは左へまわせばはずれます。



⚠警告

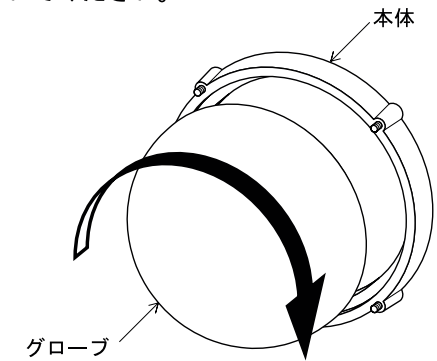
指定のランプ以外は使用しないでください。(白熱ランプは使用できません)
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

⚠注意

点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。
やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

6 グローブを取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。
※無理な力は加えないでください。



7 ガードを取付ける

ガードを本体に合わせ、ガード止めナットで取付ける。
※無理な力は加えないでください。

